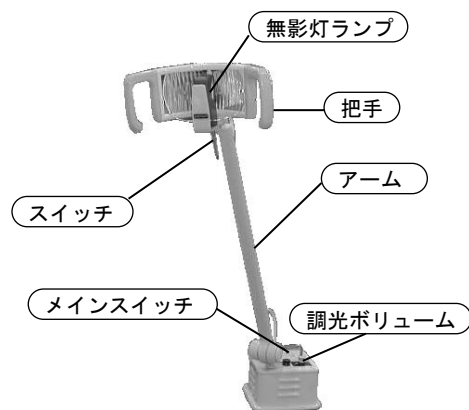


機械器具 02 汎用歯科用照明器 JMDN コード 12351000
一般医療機器
卓上型無影灯

【形状・構造及び原理等】

1. 形状



2. 原理・メカニズム

電源により光源が点灯し、歯科手術部位・検査処置部（通常口腔内）を照明する。

3. 仕様

項目	性能
ハロゲンランプ	12 V ・ 50 W
質量	9.5 kg

4. 使用環境条件

下記条件にて使用すること。（但し、結露しないこと）

周囲温度	10—40 °C
相対湿度	30—75 %
気圧	700—1060 hPa

【使用目的又は効果】

本品は、歯科手術、検査、処置部（通常、口腔）を集中的に照明する目的で使用する。

【使用方法等】

機器の使用方法は、使用前に必ず取扱説明書を参照すること。

1. 使用方法

1) 使用前の準備

① 電源の接続

2) 使用前の点検

① メインスイッチのオン・オフ確認

② ランプの点灯確認

③ 照度の調節（調光ボリューム）

④ アーム部の動きの確認

3) 操作

① 无影灯のオン・オフ

4) 使用後の処置

① メインスイッチのオフ

② 清掃・保守

【使用上の注意】

1. 重要な基本的注意

- 1) 火傷の恐れがあるため、使用中は把手以外を触らないこと。
- 2) ランプが切れたり、フィラメントが曲がる恐れがあるため、ランプの点灯中及び消灯直後に、強い衝撃を与えないこと。
- 3) 火傷の恐れがあるため、ランプの交換は室温に冷えてから行うこと。また、ランプの交換時には、ランプの寿命が短くなるため、直接ガラス部分に触れないこと。
- 4) 感電する恐れがあるため、ヒューズを交換する時は、必ず電源コードを抜いてから行うこと。
- 5) 爆発、火災の恐れがあるため、可燃性物（気管内チューブなど）、可燃性気体（可燃性麻酔剤）、可燃性薬品を使用する際は十分注意すること。また、高濃度酸素環境下では使用しないこと。

2. 相互作用（他の医薬品・医療機器等との併用に関すること）

1) 併用注意（併用に注意すること）

医療機器の名称等	臨床症状 措置方法	機序 危険因子
強い電磁波を発生する機器	強い電磁波を発生する機器の電源を切ること。	電磁妨害波が存在する環境下では誤動作することがある。

他の機器と併用する場合は、それぞれ別の電気系回路から源を取ること。

【保管方法及び有効期間等】

1. 保管の条件

下記条件にて保管すること。（但し、結露しないこと）

周囲温度	-10—60 °C
相対湿度	10—90 %
気圧	700—1060 hPa

直射日光に長時間さらさないこと。

2. 耐用期間

製造の日から、正規の使用方法、保守点検を行った場合に限り 7 年間。（自己認証による）

*【保守・点検に係わる事項】

機器の詳細な保守・清掃・消毒・滅菌方法は、使用前に必ず取扱説明書を参照すること。

1. 清掃・消毒・滅菌

○：適用可 ×：適用不可

	清掃	消毒	滅菌	
	中性洗剤水拭き	70%アルコール清拭	高圧蒸気滅菌	135℃以下乾燥工程
把手	○	○	○	○
ミラー	○	×	×	×
プロテクター	○	×	×	×
无影灯ランプ	×	×	×	×

※詳細については、取扱説明書 7 保守点検 を参照すること。

取扱説明書を必ずご参照下さい。

2. 保守・点検

使用者による保守点検事項

長期保管した場合は、使用前に十分点検を行ってから使用する
こと。

点検頻度	点検内容(概略)
使用前	メインスイッチのオン・オフ確認
	ランプの点灯確認
	照度の調節（調光ボリューム）
その都度	無影灯ランプの交換
	ヒューズの交換

※ランプ・ヒューズ交換方法については、取扱説明書 **7** 保守
点検 を参照すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者/製造業者/設計業者

: 長田電機工業株式会社

TEL(本社) : 03-3492-7651

ホームページ : <http://osada-group.jp/>

取扱説明書を必ずご参照下さい。